たきざわ社協だより

福祉おもいやり

地域とのつながり大切に「お元気発信」で安否確認

高齢者が自ら電話で毎日の健康状態を発信し、安否確認を行う「おげんきみまもりシステム」は、現在滝沢市で64名のひとり暮らし高齢者や高齢者世帯の方が利用しています。発信がない場合や「具合が悪い」発信があった場合は、社会福祉協議会で状況確認を行い、必要に応じて民生児童委員の方など地域の見守り協力者に訪問をお願いしています。高齢者の方が安心して暮らせるよう、地域とのつながりを大切にしながら、見守り活動の推進に取り組んでいます。（関連記事４ページ）

第208号

令和４年５月15日発行

発行／社会福祉法人滝沢市社会福祉協議会
〒020-0654岩手県滝沢市中鵜飼47番地1
TEL 019-684-1110・FAX 019-684-1121
Ｅメール　info@takizawa-shakyo.or.jp
ホームページ　http://www.takizawa-shakyo.or.jp/

この広報紙は、共同募金配分金の一部を充てて発行しています。

主な内容

●令和４年度事業計画・収支予算…… ②③
●ボランティア講座のお知らせ…… ③
●いわて〝おげんき〟みまもりシステム紹介 ④
●各種相談事業のお知らせ…… ④⑤
●相談日程・寄附・川柳…… ⑥

令和４年度 事業計画

【基本方針】

○複雑・多様化する生活・福祉課題に対応するため、市行政、自治会組織、民生児童委員、関係機関・団体、地域住民、ボランティアといった地域のあらゆる社会資源と連携し、相談・支援機能の充実と強化を進めていきます。

○平成30年度に策定した第2期地域福祉活動計画に掲げた“みんなで支え合い、学び合い、誰もが福祉活動に参加できる地域づくり”に向けて、それぞれの事業の目標達成を目指し、地域住民が主体となった「お互いさま」と「支え合い」の地域福祉活動を進めるとともに、第2期地域福祉活動計画の評価を行い、市が策定する「滝沢市地域福祉計画」との連携を図りながら第3期地域福祉活動計画の策定に取り組みます。

人材づくり

支え合いの心を育て 地域福祉の醸成を図ります

誰もが「お互いさま」の気持ちを持ち、地域福祉や地域づくりに積極的に関わる人材づくりを目指します。

【おもな事業】
- 福祉ボランティアまつり開催事業
- キャップハンディ体験学習の普及活動
- 障がい者等支援ボランティア入門講座の開催
- 社会福祉協力校育成事業
- 社会福祉作文コンクール開催事業
- ボランティア活動センター事業
- 地域福祉活動助成事業　など

地域づくり

地域で活躍する個人・組織を支え 地域福祉の活性化を図ります

地域の中で地域福祉や地域活動などを行っている個人や組織を支援することで、支援を必要としている人が多様で重層的な支援を受けることができる地域を目指します。

【おもな事業】
- 地域福祉ゆいづくり事業の推進
- 住民福祉座談会等の開催
- 生活支援体制整備事業の推進
- ファミリー・サポート・センター事業の運営
- 子育てサロン「チャチャチャ」の開設
- 滝沢市つながり・つながる・フードパントリープロジェクト
- ご近所支えあいマップの作成・活用の支援
- コミュニティソーシャルワーカーの体制整備
- 災害ボランティア活動センター運営
- 福祉関係団体事務受託、活動協力・支援　など

仕組みづくり

地域課題の発見から解決までの機能の充実を図ります

地域課題の発見から解決までの過程において、地域と社協、行政等関係機関がそれぞれの役割のもとに活動し、必要に応じて柔軟かつ迅速に連携、協働することができる仕組みづくりを目指します。

【おもな事業】
- 睦大学の運営
- 市民福祉センターの管理運営
- 生活困窮者自立支援事業
- フードドライブ活動の振興
- 生活用品提供事業
- 安心生活相談・くらしの相談事業
- 日常生活自立支援事業
- 成年後見制度推進事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 社協だよりの発行
- 訪問ふくし理容サービス事業
- ふれあい送迎サービス事業
- 車いす貸出事業
- おげんきみまもりシステム
- 理事会、評議員会等の適正開催　など

令和４年度 収支予算

≪収入≫ １４６，０４３千円

会費収入	7,780千円	事業収入	999千円
寄附金収入	660千円	負担金収入	280千円
補助金収入	47,600千円	受取利息配当金収入	8千円
受託金収入	58,534千円	その他の収入	20千円
貸付事業収入	350千円	その他の活動による収入	3,000千円
		前期末支払資金残高	26,812千円

≪支出≫ １４６，０４３千円

人件費支出	33,027千円	助成金支出	1,585千円
事業費支出	74,981千円	その他の活動による支出	5,744千円
事務費支出	4,576千円	当期末支払資金残高	24,330千円
貸付事業費支出	1,800千円		

滝沢市社会福祉協議会
住　所　滝沢市中鵜飼 47 －１
　　滝沢市市民福祉センター内
ＴＥＬ　684−1110　ＦＡＸ　684−1121
Ｅメール：info@takizawa-shakyo.or.jp

お知らせ・ご案内
Information

キャップハンディ体験学習サポート
受講者募集　ボランティア養成講座

キャップハンディ体験とは、障がいのある状態を疑似体験することを通じ、障がいのある人も、そうでない人もともに暮らす社会についての「気づき」をうながすことを目的とした体験学習です。

毎年、市内各校の体験学習をお手伝いしています。白杖体験は、児童に速やかに資材を配布し、早く準備が整えば体験時間も多く設けることができます。短い授業時間の中で、できるだけ多くの「気づき」を共有するためには、ボランティアの皆様のご協力が不可欠です！本講座を受講し、学校での体験学習に参加しませんか？

●日　時　6月15日（水）13時30分～15時00分
●会　場　滝沢市市民福祉センター
●定　員　10名
●内　容　白杖体験
●講　師　ＵＳ倶楽部
　　代表 佐藤 裕弥 氏
●参加費　無料
●申込み　６月10日（金）までに、電話又はファクスで社会福祉協議会へお申込みください。

ひとり暮らし高齢者の安心生活をサポート

いわて〝おげんき〟みまもりシステム

「いわて〝おげんき〟みまもりシステム」は、地域に暮らす高齢者の皆さんが、安心して自立した生活が続けられるよう開発された見守りシステムです。

高齢者の方が、ご自宅の電話機の番号を押して、自分から「元気です」と発信することで、「他人に迷惑をかけたくない」という気持ちに添いながら、地域で見守りを行う仕組みです。

◎対象者

滝沢市内にお住まいのひとり暮らし高齢者または高齢者世帯の方

※毎日電話をかけて健康状態を発信できる方

◎利用料

利用料は無料ですが、１回あたりの通話料金10円（月300円程度）は自己負担となります。

◎利用について

・登録後、１日１回を目安に、電話機を使って健康状態を発信していただきます。

・ご家庭で使用している電話機（固定電話・携帯電話）を利用します。新たな機器を取り付ける必要はありません。

・別居親族（子ども・兄弟等）へご自分の発信結果をメールで自動送信することができます。（希望者のみ）

【利用者の声】

・ひとりで不安だったけど、つながっているところがあると思えるだけで安心感があります。

・毎日電話することで、生活にはりができました。

・話し相手ができたようで嬉しいです。

◎申込み・問合せ

滝沢市社会福祉協議会（電話684 - 1110 ）までご連絡ください。

あんしんねっと　日常生活自立支援事業

「あんしんねっと」とは？

毎日の暮らしの中で、様々な不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いを行い、地域で安心した暮らしが送ることができるようサポートします。

このようなことでお困りではありませんか？

●日常的な金銭の管理に不安がある。

●物忘れが多くなり、大切なものをどこへ置いたか忘れる。

●福祉サービスを使いたいけど、どうすればいいかわからない。

どのようなサービスがあるの？

●福祉サービスの利用援助

…福祉サービスの情報提供、利用料の支払いなど

●日常的金銭管理サービス

…公共料金、医療費等の支払い、預貯金の出入れ手続きなど

●書類等の預かりサービス

…預金通帳、印鑑、証書類の預かり

生活支援員・専門員の紹介

「あんしんねっと」では、「生活支援員」が定期的にご利用者さま宅へ訪問し、支援を行います。

また、事業に係る相談や契約に係る打合せには、専門員が親身になって応じます。

八幡　京子
生活支援員

池田　みね
生活支援員

角掛　喜子
生活支援員

下田めぐみ
専門員

事業について詳しく知りたい方は、滝沢市社会福祉協議会（電話684-1110 ）までご連絡ください。

生活でお困りのことはありませんか？

生活困窮者自立相談支援事業のご案内

生活困窮者自立相談支援事業は主に経済的に困窮されている方を対象に、生活課題の整理から課題解決まで、相談者に寄り添って伴走型の支援を行う事業です。

生活の悩み、仕事の悩み、家計の悩みなど、相談員がお話を聞かせていただきながら、解決に向けた提案や解決までのお手伝いをします。一人で抱え込まず、お気軽にご相談ください。

- どこに相談したらいいのかわからない
- 仕事がみつからない、仕事が続かない
- 家族のことで相談したい、家族がひきこもっている
- 家賃が払えない、住むところがない
- 収入が減って家計が苦しい
- 何から手をつけていいのかわからない　　など

相談対応中の場合があるため、来所でのご相談を希望される場合は、事前にご連絡をお願いいたします。
自立相談支援窓口　専用電話　080 - 4299 - 3330　または　070 - 3156 - 0333
受付時間　月～金曜日　８時30分～17時15分

※この事業は滝沢市から「生活困窮者自立相談支援事業」の委託を受け運営しています。

生活福祉資金貸付制度のご案内

問合せ・ご相談
684 - 1110

経済的な自立と安定した生活を確保するために必要な資金の貸付を行っています。お気軽にご相談ください。

●対象となる世帯…他の貸付制度を利用できない、収入が少なく生活が困難な世帯、障がい者の方や65歳以上の高齢者の方が属する世帯など。

主な資金の種類	貸付内容	貸付利子
総合支援資金（離職者対象）	生計中心者の失業や収入の減少により、世帯の生活維持が困難な場合、再就職までの間の生活費等を貸付	連帯保証人を立てる場合は無利子（いない場合は年1.5%）
福祉資金（福祉費）	福祉機器の購入、商売･結婚･出産･葬儀･引越･住宅改修等、日常生活上一時的に必要な経費を貸付	連帯保証人を立てる場合は無利子（いない場合は年1.5%）
緊急小口資金	緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった際の費用について貸付	無利子
教育支援資金	高校・大学・短大・専門学校への就学に際し、入学金や制服等の経費（就学支度費）と、授業料や通学定期代等の経費（教育支援費）を貸付	無利子（生計中心者または親権者が連帯借受人となる）

コロナウイルスの影響により生活資金が必要な方への貸付も行っています

上記の通常の貸付のほか、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等で、生活資金が必要な方を対象に、**特例貸付**を行っています。**受付期間は令和４年８月31日（水）まで**延長されています。

緊急小口資金
【貸付限度額】　一世帯につき20万円
【貸 付 利 子】　無利子　※償還期間終了後は延滞利子が生じます。
【償 還 期 間】　据置期間終了後２年以内

総合支援資金
【貸付限度額】　単身…月15万円以内／２人以上…月20万円以内　※貸付期間は原則3か月以内
【貸 付 利 子】　無利子　※償還期間終了後は延滞利子が生じます。
【償 還 期 間】　据置期間終了後10年以内

※申込には、生活困窮者自立支援事業の利用が必要です。

無料相談所のお知らせ　ご予約 ☎684-1110

市民の皆さまを対象とした各種相談所を開設しています。
ひとりで悩みを抱え込まず、一緒に考えましょう。
プライバシーは厳守します。

相談名	月日	時間	会場	予約締切日
くらしの相談 くらしの相談員が、困り事の相談に応じます。	5月24日(火)	10：00－12：00	滝沢市市民福祉センター（中鵜飼47-1 ）	予約不要
	6月14日(火)			
	6月28日(火)			
	7月12日(火)			
相続・登記相談 司法書士が、相続や登記に関する問題などに応じます。**≪ご予約が必要です≫**	6月 9日(木)	10：00－15：00		6/ 7
	7月14日(木)			7/12
法律相談 弁護士が、財産や債務問題、その他生活のトラブルなどの問題に応じます。**≪ご予約が必要です≫**	6月 7日(火)	14：00－16：00		6/ 3
	6月21日(火)	10：00－12：00		6/17
	7月 5日(火)	14：00－16：00		7/ 1

ご寄附ありがとうございました

3月1日から4月30日まで、次の方々からご寄附いただきました。

《法人のために》
・はなみずき会 様　3,000円
・匿名　3,000円

《福祉基金のために》
・老人クラブ川寿会 様　10,102円

《使途指定寄附》
・滝沢市老人クラブ連合会 様　100,000円
・匿名　100,000円

訪問ふくし理容サービス

理容店に行くことが困難な方のお宅へ、理容師の方が直接ご自宅を訪問し散髪をする「ふくし理容サービス」を実施しています。

利用料金の一部を社会福祉協議会が助成します。

●利用対象者：滝沢市在住の寝たきりの高齢者や障がい者等で、理容店での散髪が困難な方
●利用料金：１回につき3,500円
（利用者の方の自己負担は1,000円です）
●利用方法：申請書の提出後、理容券の交付を行います。所定の申請書様式がありますので、詳しくは社会福祉協議会へお問合せ下さい。

【お詫びと御報告】

令和４年３月15日発行の「福祉おもいやり第207号」において記載漏れがありましたので、お詫びして御報告いたします。
Ｐ４【滝沢市社会福祉協議会会費の御礼と報告】
施設会員　地域生活支援センター滝沢　様

福祉川柳

課題　「ねばる、ねばり」
一本木仙人　選

子が親の　ねばる姿勢を　見て育つ
中井　新（元村）

あと一歩　ねばるも無念　天仰ぐ
小川　裕二（元村）

歳重ね　ねばりなくなり　情熱も
佐々木　久治（巣子）

二浪して　ねばった末の　東大生
田村　佐二郎（川前）

納豆と　めかぶでもってる　ねばり腰
富司　久恵（元村）

次回課題「響」
応募先　〒020－0654
滝沢市中鵜飼47－1
滝沢市社会福祉協議会
「福祉川柳」係りまで
締め切り　六月十日
投句数　ひとり三句まで
（掲載は五句となります）
※作品を添削する場合もあります。**氏名には振り仮名を。**